

来日100周年記念 アインシュタインの 日本講演旅行展 @阪大豊中 記念講演会

日時：2023年10月2日(月)17:00～19:00
場所：南部陽一郎ホール(大阪大学理学J棟2階)

プログラム

17:00～ 開会挨拶「アインシュタインの来日100周年によせて」
川畑 貴裕(理学研究科物理学専攻)

17:10～ 『相対論が繋ぐビッグバンとブラックホール』

井上 芳幸(理学研究科宇宙地球科学専攻)

アインシュタインの相対性理論は、ビッグバン宇宙論やブラックホール天文学という現代宇宙物理学の基盤を築きました。講演では、相対論がどのようにこれらのトピックと関連し、最新の研究成果にどのように影響を与えているかを紹介します。

18:00～ 『アインシュタインの光量子仮説を使った最先端物性研究』

木村 真一(生命機能研究科生命機能専攻)

/理学研究科物理学専攻兼務)

1905年にアインシュタインが光電効果の実験を説明した「光量子仮説」は、量子力学の基礎となり、さらに、現代の光科学にも繋がっています。講演では、いくつかの光量子の例を示し、さらに光電効果に関する最先端研究を紹介します。

参加登録

はこちら

(参加費無料)



<https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/event/12635/>

同時開催

来日100周年記念アインシュタインの日本講演旅行展@阪大豊中(パネル展)

2023年9月25日(月)～10月6日(金) 10:00～17:00 (休館日:土・日・祝日)

会場：大阪大学理学H棟1階コミュニケーションスペース(豊中キャンパス)

主催：ドイツ連邦共和国大使館 共催：大阪大学大学院理学研究科、大阪日独協会

[主催]大阪大学大学院理学研究科 [共催]日本物理学会大阪支部

問い合わせ先: ri-kikakusuishin@office.osaka-u.ac.jp

(2023.7.19 作成・2023.9.4 改訂)